

# 安全に取扱い、楽しく卓球をしましょう！ 卓球台のお取り扱いについてのお願い

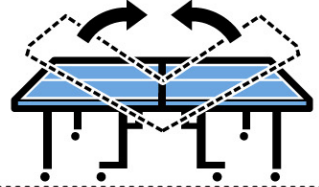
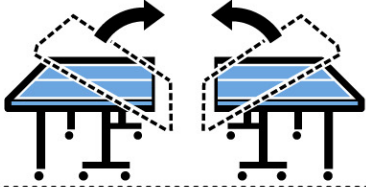


**移動・設置・収納は必ず  
同じ体力の大人2名で行なってください。**

左右の天板が離れている  
**セパレートタイプ**

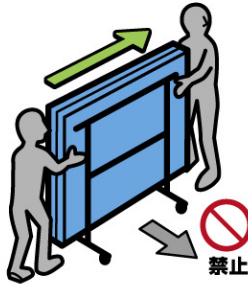
卓球台には主に2種類の形式があります。

左右の天板が接続されている  
**内折れタイプ**



取扱いにはぜひ以下の点を守り、安全にお使いいただきますようお願いいたします。

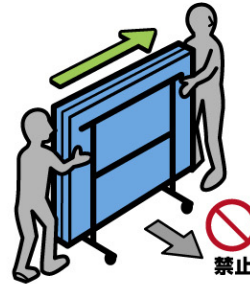
1組みずつきちんと組み合わせた状態で、天板・枠板の外側部分を持ち、2名同時に同じ程度の力でゆっくり卓球台を移動させます。



禁止

## 移動

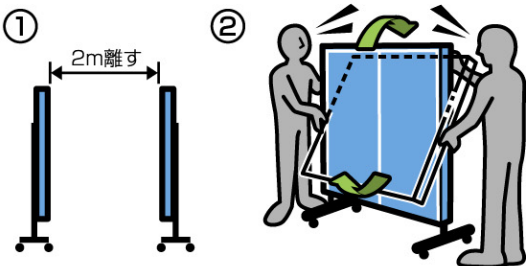
進行方向を確認しながら、足元に注意して移動しましょう。



禁止

1台ずつきちんと折りたたんだ状態で、天板・枠板の外側部分を持ち、2名同時に同じ程度の力で、ゆっくり卓球台を移動させます。

天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、2名同時に同じ力でゆっくりと開き、脚が床につくまで手で支えたままおろします。

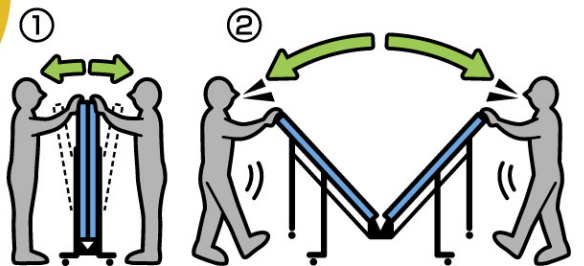


## 設置

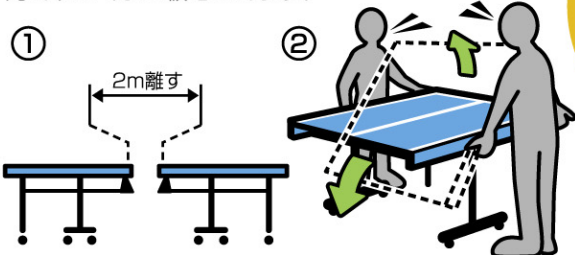
必ず2人で声をかけあい、息を合わせて同時に作業しましょう。

収納ストッパーがある場合はまず解除し、開いた後、使用時ストッパーがある場合は必ずロックしてください。

天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、2名同時に同じ力でゆっくりと開き、脚が床につくまで手で支えたままおろします。



ネットとネットサポートを外してから天板・枠板を持ち、声を掛け合って息を合わせ、2名同時に同じ力でゆっくりと板を立てます。



## 収納

必ず2人で声をかけあい、息を合わせて同時に作業しましょう。

使用時ストッパーがある場合はまず解除し、立てた後、収納時ストッパーがある場合は必ずロックしてください。

ネットとネットサポートを外してから卓球台の両端に分かれて立ち、天板の端を下から持って同時にゆっくりと押し上げます。途中で手の平の向きを変え板を軽く押しつけて閉じます。



## 警告

以下の警告を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。



移動注意

子供、生徒、高齢者だけで移動しないこと。



接触注意

連結部や天板の合わせ部分に触れないこと。



加重禁止

台に座ったり体重をかけたり、もぐらないこと。

- 管理者から指導を受け、よく理解してから使用すること。
- 必ずアジャスターの調節を行ない、がたつきや傾斜がない状態で使用してください。異常が見られた場合は使用しないこと。
- 段差や凹凸がある床面での移動や使用は、転倒の恐れもあり大変危険です。そのような場所での使用は避けてください。
- 管理者は使用前に取扱い説明書をよく読み、使用者に対して卓球台の使い方を指導すること。管理者の目が届かない状態になる場合などは『使用禁止』等の表示をした上で、安全に保管ができるように処置を講じること。移動・設置・収納をする前は、周囲に子供や部外者がいないことを確認すること。